

令和5年度 福祉就労から一般就労へ向けた学習会 報告

- 1 日時 令和6年1月12日(金) 10:00~11:30
- 2 場所 乙訓保健所 2階講堂
- 3 主催 乙訓圏域障がい者自立支援協議会 就労支援部会
- 4 参加者 36名 (申し込み 22名 部会員 12名 事務局 2名)
- 5 内容

・開会・挨拶・趣旨説明・小冊子(福祉就労から一般就労へ)の紹介(上田部会長)

この研修会は障がい者の就労促進のためにまずは支援者が障がい者に対する就労支援には、どのような支援があり、どのような機関が関わっているのか意外と知らないことが多いことが障がい者の就労促進のネックになっているのではないかと考え企画した。今年度部会で作成した小冊子は、障がい者の雇用や就労に関する支援や機関、就労の流れについての情報をまとめたものになる。今後、障がい者の就労支援に関わることがあった場合に、役立てていただきたい。

・各機関からの説明

各機関の登壇者から、業務内容や支援の流れについて説明していただいた。

- ①就労移行支援事業所ステージ
- ②京都障害者職業センター
- ③ハローワーク京都七条 京都障害者職業相談室
- ④京都ジョブパークはあとふるコーナー
- ⑤しょうがい者就業・生活支援センターアイリス

・質疑応答

参加者から、登壇者へ質疑応答を行った。普段の支援の中での疑問などを踏まえながら、質問されていた。

・挨拶・終了(青戸副部会長)

本日の学習会での説明を踏まえて、各機関を身近に感じていただき、相談したいことがあった際は、各機関に問い合わせさせていただきたい。また、どこに問い合わせたら良いかわからない場合は、まずは、しょうがい者就業・生活支援センターアイリスに問い合わせさせていただきたい。

- 6 事後アンケートのまとめ(アンケート回収10名 + 事務局聞き取り4名 計14名)

設問1 今回の学習会でどんなことを学びたいと思っていましたか。

また、それは、この学習会で得られましたか。

- ・各機関の話をもとめて聞いたのはよかったが、各機関の違いが整理できず混乱しています。各機関の話をもっとゆっくり聞きたかった。
- 結局、どこに相談したらいいのかわからない。→4名がこのような感想。
- ・各機関の役割を知りたかったので勉強になりました。
- ・それぞれの相談機能と役割について、就労希望の方がいてもどこに繋がればいいかわからなかったで、詳しく役割を知れてよかったです。
- ・それぞれの役割について重複するところは多々ありましたが、細かく決められていないと制度から漏れてしまうことや身近に相談できず困っている人もたくさんいると感じたのでそれぞれ必要だと理解できました。

- ・多様な支援機関があり、特色や適切な相談先がわかりづらかった。今回一堂に会し説明いただいたことで理解を深める事ができた。
- ・各支援機関の支援内容、取組などについて、学びたいと思い、ある程度は説明していただけたと思います。
- ・就労に関わる機関の機能や役割を理解できればと思い、参加しました。説明を聞いてそれぞれが取り組んでいることはわかったのですが、違いまでは詳しく把握できませんでした。
- ・それぞれの事業所がどのような就労支援をされているのか知ることができた。

設問2 今後、障がい者の就労を促進するために必要だと思うことはありますか。

- ・協力企業を増やす事や企業向けの障害の理解を知る為の場を設ける事が必要だと感じます。
- ・会社側の障がい者への理解。また障がい者を持つ親が社会に子供達が出ることに何が必要かを理解し、学校任せにしすぎないことも大切ではないかと思います。
- ・障がいへの理解だと思います。大人になってからや偏見はなかなか消えないものもあります。小さい頃から一緒に接し、理解をしていく必要があると思います。
- ・就労の一般相談は多いが、本人の情報が少ない事が多く、客観的な評価がない中で、AなのかBなのか一般的なかの判断が難しい。体験などでその環境に身をおかないと、職業評価だけでは判断できない。利用に繋がらない体験は事業所に頼みにくい。
- ・ジョブコーチ・職場支援体制の情報普及。
- ・サポート体制をよりシンプルに。窓口もマンパワーも集約することで、効率的で効果的な支援が出来るのではと思った。
- ・より多くの訓練や企業実習の機会。社会や受け入れる側(支援者も)の理解と対応能力。
- ・障がいのある人が働きたいと思える仕事や職場が増えること。
- ・社会全体(企業や支援者、障がい当事者含む)の障害者雇用の理解
- ・職員の知識(今回のような研修で学習することが必要だと感じた)、職員間や事業所間の連携

設問3 その他、ご意見等ございましたら、ご記入お願いいたします。

- ・次年度も学習会をするなら、内容は「基礎」と「応用」に分けてほしい。→4名がこのような感想。
- ・就労支援は、事業所の運営や売上也考慮しなければならないので、難しい。質問したいことは沢山あった。圏域外のことは私も情報が少ないので、積極的に相談したい。
- ・就労支援についての情報を得ることが少ないので、もりだくさんの内容で勉強になりました。それぞれ準備してくださっていたので、発表時間がもう少しあればと思いました。ありがとうございました。